

歩行者事故を 起こさない運転

ドライバーのためのチェックポイント

多発する歩行者の死亡事故。
歩行者事故を起こさないために、
ドライバーのあなたがすべきことは？



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

上映時間 17分 [C#7499]

DVD 本体価格 60,000円(税抜)

字幕版付き/チャプター付き

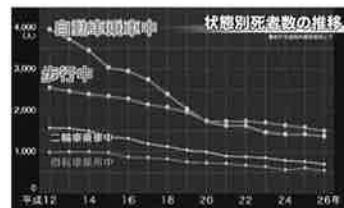
歩行者事故を起こさない運転 ドライバーのためのチェックポイント

内容

近年、交通事故死者数のうち最も多くの割合を占めているのが歩行者です。交通事故被害の低減のためには、歩行者事故を防ぐことが重要になっています。そこでこのDVDでは、ドライバーの立場から、歩行者事故を起こさないために何に気をつければ良いのかを考えていきます。歩行者事故は、どんな場面で、どんな要因から起きているのでしょうか。歩行者の死亡事故に多い典型的な例をもとに、安全運転のポイントを探っていきます。

プロローグ

交通事故死者数の統計(状態別死者数)を見ると、平成20年以降、死者数のうち最も多くの割合を占めているのが歩行者です。近年、歩行者事故の防止がとくに重要な課題となっています。



漫然・脇見運転の危険 ～直進時に起きる歩行者事故～

歩行者が死亡する事故のうち、最も多いのは、直進する車が横断中の歩行者に衝突する事故。その大きな要因はドライバーの漫然・脇見運転です。一瞬の気の緩みが重大な事故につながることをしっかりと認識しましょう。



安全不確認の危険 ～交差点での歩行者事故～

交差点での右左折時にも歩行者事故は多発しています。ここでは安全不確認による事故をスタントで再現し、その原因を探ります。車を発進させる前に、ひと呼吸。もう一度の安全確認が、歩行者事故を防ぐポイントです。



気をつけて! 夜間、右からの横断歩行者

歩行者の死亡事故の7割近くは夜間に発生。とくに典型的に見られるのが、直進中の車が、右から横断してくる歩行者に衝突する事故です。なぜこうした事故が多いのでしょうか。夜間の運転に潜む危険を探ります。



高齢歩行者に配慮した運転

事故の犠牲になる歩行者のうち、圧倒的に多いのが65歳以上の高齢者。高齢歩行者の特性を理解し、それに配慮した運転を心がけましょう。



エピソード

歩行者事故を起こさないための安全運転のポイントを、最後にもう一度、確認していきます。

プロデューサー/構成: 川越 英一
撮影: 松丸 武彦
照明: 城所 美和

助監督: 佐々木 利男
スタント: アクティブ・21

企画・制作 千葉エデュケーショナル株式会社
<http://www.chiba-edu.co.jp/>

2015年作品

お申し込み・お問い合わせは

一般財団法人 **全日本交通安全協会**

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-13 自動車会館ビル7F

☎050-3531-0571

各都道府県交通安全協会